

# The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan Tel 055-235-8543

国際会長主題: ともに、光の中を歩もう アジア太平洋会長主題: ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題: 広げよう ワイズの仲間

Tung Ming Hsiao (台湾)

Henry Grindheim (ノルウェー)

栗本 治郎 (熱海)

あずさ部長主題:継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう 大野 貞次 (東京西)

甲府クラブ会長主題:みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動 丹後 佳代

甲府ワイズメンズクラブ

2017 11月会報

●今月の強調目標(ワイズ理解/ファミリーファスト)

#### ■今月のことば■

It's heart that discerns between evil and good, so work to develop your heart How many are there who heartless destroy, and think their destruction a start? シュムエル・イブン・ナグレーラ 993-1056年

ピーター・マウントフォード 会員選

#### 今月の例会案内

日時:2017年11月14日(火) 18:45~20:45

会場:談露館 担当:地域奉仕委員会

司会: 荒川 洋一 君

#### プログラム

• 開会点鐘

渡辺 徳之 副会長

・ワイズソング・ワイズソングの信条

一同

・挨拶/ゲスト紹介

渡辺 徳之 副会長

・今月のことば ピーター・マウ

ピーター・マウントフォード 君

・ワイズディナー

・卓話 「発展するアフリカとケニアの昨今」

松本 公夫 氏

(山梨青年海外協力隊0B会事務局長)

- ・ハッピーバースデイ&アニバーサリー
- 諸報告
- YMCAの歌
- 閉会点鐘

渡辺 徳之 副会長

#### ■卓話者 松本公夫氏 略歴■

1945年生まれ、1968年ケニアへ派遣。1977年 〜富士通山梨で海外研修生担当。2007年〜日 立山梨で海外実習生管理。多文化共生外国人 支援。JICA山梨地域国際協力サポーター。山 梨青年海外協力隊0B会事務局長、山学大ケニア留学生 支援。

#### 10月のデーター

会員数35名メネット1名例会出席10名ゲスト(御殿場クラブ)5名メーキャップ14名出席率74%

## **///////** 巻頭メッセージ**////////**

「バザーでの活躍」

会長 丹後 佳代

11月に入り天気が良い日が続いています。乾燥しているためそろそろインフルエンザなどが流行りだし、体調を崩しやすくなっていますので、体に気をつけてお過ごしくださいね。

さて、11月3日(金)に開催された、第57回山梨YMCA バザーでは多くの会員にお手伝い頂き、大盛況のうち に終わることができました。また、メネット会の皆さ んで作って頂いたパウンドケーキは毎年大人気で今年 もあっという間に売り切れてしまいました。パウンド ケーキは昨年から、120本という多くの数を作って頂き、 メネット会の皆さんにはとても感謝しております。あ りがとうございました。

今年の準備日程ではあまり会員が集まらず、一部の 方に負担をかけてしまいました。私も仕事の関係であ まり準備段階では手伝うことができず、申し訳ござい ませんでした。当日は多くの会員がそれぞれの役割を こなして頂き感謝いたします。また、体調が悪い会員 も来場頂き、協力をして頂きました。ありがとうござ いました。ワイズの強さはこのように行事になるとそ れぞれが力を発揮し、一丸となって、行動することだ と思います。

これからもこの強みを生かし、ワイズ活動を活性化できたらと思っています。ちなみにびっくり市の売り上げは¥235,100でした。去年より、多くなっています。本当にご協力ありがとうございました。

甲府ワイズメンズクラブ 2

## 10月の移動例会参加

渡辺 徳之



「みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動」をテーマに、クラブサービス委員会企画の10月の例会は、新装成った御殿場の「東山荘」で14日(土)に開催されました。

山梨 YMCA 前から露木総主事の運転によるマイクロバスで一路御殿場に向かいました。朝からの小雨も御殿場に着く頃には曇り日でありました。

掘口所長の出迎えと施設の概要説明、その後、御殿場クラブ員が揃ったところで、移動例会を合同で開催しました。御殿場クラブからは5名参加され、代表の若林久美子副会長から歓迎の挨拶を受けました、この中で「10年程前の入会時は9名の会員でしたが、今では26名で楽しく活動している・・」との事に御殿場クラブの活力を感じました。





その後、合同で昼食会、有名な「カレー」話には聞いていましたが、本当に美味しく皆さんで「お代わり」する味でびっくりしました。所長さんのお話では、以前天皇陛下がお出でになり、この「カレー」をお代わりされた、との事で、妃殿下からレシピを依頼された、との事でした。

午後、所長さんの案内で所内の現地案内後、近くの「秩 父宮記念公園」を散策し、御殿場を後にしました。

例会参加者は、丹後会長、秋山、露木、渋江、標、ピーター、武田、石川(和)、山崎、同メネット、渡辺の11名でした。





#### 10月役員会報告

日時:10月24日(火) 18:30~20:30

場所:山梨YMCA 2F

出席者: 丹後・渡辺・ピーターM・標・小倉・仙洞 田・秋山

#### 報告事項

- ◆10月14日(土)移動例会。出席者:メン10名(出席率29%)、メネット1名、御殿場クラブ5名。東山荘視察と御殿場クラブの交流の感想:甲府クラブからの寄付金で買った椅子を見学、東山荘新館・歴史、特にフィッシャー館の紹介とローヤルカリーのご馳走、秩父宮記念公園での交流はとてもよかった。¥24,102例会費は¥20,000予算を超えた。
- ◆10月21日(土) あずさ部部会。出席者は82名(甲府ク3名):他クラブの人と交流ができてよかったとの感想。部会前、新設のエクステンション委員会(委員長:菰渕光彦氏・東京サンライズ)が開かれた。国際議会が新クラブ設立ルール(15名から5名)を変更。
- ◆仙洞田会員増強委員長:「会員増強計画ワークシート」をあずさ部会員増強事業主査に提出済み
- ❖平原ワイズが17日に入院。

#### 協議事項

- ◆11月3日(金)YMCAバザー:出席状況をもう一度確認・駐車場の地図を配送。
- ◆11月14日(火) 卓話例会は談露館で、講師は松本 公夫氏。渡辺副会長が会長代理をする。プロジェ クター準備とデーター内容の事前確認を指摘。
- ◆12月12日(火) クリスマス例会。礼拝と食事後、バンドの演奏、オークションの代わりに商品を福袋に詰めて販売の案が承認。11月例会でPR、11月役員会で中間報告。出席・欠席状況の把握は重要で、各委員長に依頼。
- ◆1月9日(火) 新年合同例会:会長が甲府21クラブ と連絡。

#### その他

- ◆11月7日(火) 次期役員選考委員会は次期会長決 定・発表予定。
- ◆1月6日(土) 北口の「お正月遊ぼう」 (書記:P・マウントフォード)

毎月会員投稿記事を掲載します。お楽しみに。

# 

#### 「人生最良の時代」

済本 文雄

今年の4月頃だったか、机の引き出しを整理していると一枚の写真が出てきた。写っているのは昭和47年2月頃の亡き妻と二人の娘が新築を始めたコンクリートの基礎に腰掛けている姿でした。妻25歳、長女2歳、次女6ヶ月で妻の膝に抱きかかえられ寒そうな顔を向けています。私はその3年前に神戸から帰郷し、半年をかけ甲府市内の宅地を捜し歩いた末、意にかなった土地に巡り合えました。それから2年して出入りの工務店と話し合いを重ね待望の我が城を完成することが出来ました。

子供らは年々成長し、幼稚園、小学校へと 進みそんな中、庭には芝生を張り、砂場を作り、 木陰が出る樹木を植え、小鳥や犬猫を飼い、 また遊具を置いて友達と無邪気に遊ぶ姿をガ ラス越しに見つめているのが至福のひと時で した。

子供の時から親をはじめ周囲から、男と生まれたからには妻を娶り子を育て、小さくと



も我が城を築き、妻子と安心して暮らせる目 途が経つまでは結婚は出来ないと心に決めて いました。

作今は女性の活躍する時代、共に働き、子育ても男女平等に担い合うようになってきました。誠に良き時代になりました。ただ現代の若者にどうしても物足りなさを感じています。

男と生まれたからには生き方や責任感、目標へむかっての挑戦に力強さを発揮してほしいのです。

1974年2月(34歳)、秋山悌四郎先生の勧めを頂き甲府ワイズメンズクラブへの入会が許されメネット、コメット共に多くの行事へ積極的に参加し楽しい思い出を作りました。

振り返って、我が人生30代、40代は仕事に、 ワイズに、子育てに最も充実した日々であり ました。

#### 第21回あずさ部部会報告

仙洞田 安宏

10月21日(土)、生憎の雨模様の中、第21回あずさ部部会が東京新宿区袋町(神楽坂)にある日本出版クラブ会館において開催されました。

第1部の部会は、神谷幸男あずさ部書記の司会で進められ、大野貞次部長のあいさつは、今期あずさ部は176人でスタートし、これまで4名の入会があった。本日、栗本治郎東日本区理事の方針に応え、「部エクステンション委員会」を立ち上げた、引き続き会員増強に力を注いでもらいたいとの内容でした。来賓祝辞は、露木淳司山梨YMCA総主事から、山梨YMCA会館の道路拡幅に対する今後の展開と、日本のYMCAのブランディングによる新しいロゴの解説、栗本理事からは、各クラブ2人の会員増強で、886人でスタートした東日本区の会員数も挽回できるとの檄、国際議会の報告(主なものを別掲)などがありました。その後4人の事業主査から各事業に関する情報提供がなされました。

締めくくりに、東京西クラブのチャーターメンバー









で91歳の医師・竹内隆さんの「誰でもなれる百歳長寿を目指す―平成の養生訓」と題したスピーチがありました。300年前に貝原益軒が著した「養生訓八巻」の平成版を提唱、何よりもご本人がその見本を示し、あの日野原重明さんを彷彿とさせるものでした。

階を移しての第2部の懇親会は、廣瀬健・次期部長(甲府21)の音頭で乾杯、久し振りに他クラブのメンバーと交流を深めました。参加者82名、甲府からは露木、渡辺、仙洞田の3名でした。

甲府ワイズメンズクラブ 4

## あずさ部情報

今年度の栗本東日本区理事の方針で、各部において「エクステンション委員会」を設置することになりました。あずさ部でも、部会が開催された10月21日午前10時から、第1回目となる委員会が開かれました。菰渕光彦・部会員増強事業主査(東京サンライズ)を委員長に、部主査・各クラブの会員増強担当者等が招集されました。この委員会は部として新クラブ設立をサポートするもので、性格上複数年度に亘るものと思われます。たまたま今年度、私がクラブの会員増強委員長であったため出席しました。 (仙洞田安宏)

## 国際情報

▼ワイズの世界統一事業である RBM(ロールバック・マラリア)が 2020 年まで延長になりました。 ▼新クラブ設立の会員要件が 15 名以上から 5 名以上に下がりました。ただし、国際投票権は 15 名以上のクラブのみとなり、これまでの救済措置は廃止されました。

## 甲府駅北口まちづくり委員会だより

NP0法人 甲府駅北口まちづくり委員会 副会長 内藤 宥一

#### 北口の風物詩

日本には季節を表す言葉に24節季と72の候が有ります。私の幼い頃は季節の移ろいを感じながらゆったり、のんびりと暮らせる世相でした。今はそれが出来ないのはさびしい限りです。食べるものが季節を表し、暑さ寒さに合わせ旬の時期があるのが自然な光景ではないでしょうか。時の経つのが早く感じられ1年が本当に短く感じられます。のんびりとゆとりある生活が過ごし難くなっています。私にとって「旬」の表現は尊いものです。

北口で行うイベントの基本コンセプトは自然と歴 史の時代背景に置き、2ヶ月に一度自主事業を実施し ています。

1月には伝統ある昔の子供の行事を組み立て、子供の祭りとしました。4月には旧玉穂町乙黒から寄附を受けた「太白桜」に因み、「太白桜祭り」を春の風物詩として開催しています。6月には北口を流れる藤川に架けられた100年の伝統が有る「ほたる橋」に因み「ホタル祭り」を開催し初夏の風物詩としました。8月には若者が主体になって、「サマーinこうふ」の夏祭りを開催しています。9月・10月は歴史公園で月を眺めながら、音楽や踊りを楽しむ秋の風物詩を開催して来ました。12月はクリスマスイベントとして音楽と灯りのコンサートを開催しています。甲府駅北口のよっちゃばれ広場と歴史公園は大変

賑やかになりました。昔の北口が「裏口」と揶揄された時代は過ぎ去り、賑やかさの中でイベントを行っています。

藤村記念館の擬洋風の風変わりな建物は珍しく、周辺の80本のイングリッシュローズが一年を通して 咲き乱れる風景は絶景です。この建物は国指定の重 要文化財として年々評価は高まり、入館者は多くな りました。将来はイングリッシュローズと太白桜を 増やし、北口のお花見の名所造りに寄与したいと考 えています。ワイズの皆さんのボランティア参加に 期待を寄せています。

## 山梨YMCAだより

バザーへのご協力ありがとうございました。 山梨YMCA総主事 露木 淳司

年に一度の山梨YMCA最大で最長の歴史を誇るイベント「チャリティーバザー」が行われました。今年で第57回を数えます。甲府、甲府21、富士五湖の在梨ワイズメンズクラブとボーイスカウト甲府5団が中心となり、山梨YMCAのすべての事業に携わる会員、講師、ボランティア、職員が一堂に会し、地域の人々をお迎えする文字通りFOR ALLの催しです。

近い将来、建設しようとしているYMCAの新会館では、地域共生社会の実現を夢見て、青少年に加えて、幼子と高齢者、障がい児と外国籍市民、あらゆる人々が垣根を取り払って、共にくつろぐことができる施設を目指しています。バザーは正にそのあるべき姿の縮図とも言えるイベントです。場所を変え、形は変わるとしてもこのコンセプトをいつまでも守り抜く意味でも、永遠に続けていくべき行事であると認識しています。今後共、皆様のご協力を賜り、この歴史の火を消さないようにお支えいただきますようによろしくお願い申し上げます。

#### 東奔西走

11月4日(土) 第2回東日本区役員会 仙洞田会員出席(四谷・日本YMCA同盟会館)

## 11月 Happy Birthday

メ ン 内藤宥一(1日) 北条繁寿(2日) 中澤 大(12日) P.マウントフォード(13日) 丸茂正樹(30日)

メネット 山崎明子(3日) 荒川宏枝(25日)

# 11月Wedding Anniversary

石原祥平 ♡ 靖子(5日) 露木淳司 ♡ 由美(23日) P.マウントフォード ♡ 内藤いづみ(25日)

#### これからの行事予定

11月28日 (火) 18:30~甲府クラブ役員会

12月12日 (火) 12月クリスマス例会 ホテル談露館